

平成31年度一般財団法人埼玉水道サービス公社事業計画書

事業活動方針

平成30年3月に策定しました長期構想で掲げた「つながり」「スマート」「信頼」を3つの基本方針とし、平成31年度においては、新卒者の採用や職員の人材育成および関係団体、民間企業との人事交流などを行い、「業務の拡大」「業務力の強化」「人と組織の充実」を柱とし事業展開し、人づくりと技術力の向上に取り組んでいきます。

事業概要

平成31年度の業務については、さいたま市水道局、越谷・松伏水道企業団、草加市上下水道部共通の情報処理業務、さいたま市の水道料金未納整理等業務、電話受付業務、小規模貯水槽水道訪問点検業務、給水工事業務及びさいたま市、越谷・松伏水道企業団の検針業務を継続すると共に、さいたま市の水道料金未納整理等業務及び市民開放施設管理業務の受託を目指します。

また、三団体を含め顧客ニーズに合致した業務提案や研究を行っていきます。

業務計画

1 公益目的支出事業

水道業務システムの研究開発

水道関連事業における業務システムの研究開発等を行います。

平成31年度には、芝浦工業大学および埼玉県内ソフトベンダーと共同で、スマートフォン等を用いた多言語による水道使用開始・中止申請手続きを行うシステムの研究と開発を行います。

2 受託事業

(1) 情報処理業務

さいたま市水道局、越谷・松伏水道企業団、草加市上下水道部共通の水道料金システム及び企業会計システム、個別OAシステムの開発、運用を行います。

また、ネットワーク機器の導入及び管理を行います。

ア 主な施策事項

① 消費税率改定に伴うシステム改修

本年10月に予定される消費税率の改定に備え、各システムの改修を行います。

② 次期基幹系システムの検討

現行の基幹系システムは稼働開始から10年が経過し、さらに5年間使用することになりますが、関係団体にとって最も効率的で安価なシステムがどのようなものか、次期基幹系システムの検討を行います。

③ 次期検針端末機器の検討

現在の水道メーター検針作業はハンディターミナルで行なっていますが、スマートフォンやタブレットを使用した検針の可能性を含み、次期検針端末機器の検討を行います。

イ 業務量

(単位：千件)

項目	当年度	前年度	増減	増減率(%)
情報処理作業	9,969	9,712	257	2.6
調定・収納作業	5,270	5,205	65	1.2
下水道賦課作業	4,699	4,507	192	4.3
検満作業	149	125	24	19.2
帳票作成作業	2,689	2,726	△ 37	△ 1.4
データ入力作業	4	2	2	100.0

(2) 検針業務

さいたま市及び越谷・松伏水道企業団の水道メーター検針業務等を行います。
また、検針時に異常を発見した場合は、必要な調査及び使用者へ説明を行います。

ア 主な施策事項

- ① 自動遠隔検針から現地一般検針への移行 (さいたま市)
ノーリング通信の廃止に伴い、自動遠隔検針から現地一般検針へ移行を行います。
- ② 検針業務の拡大 (さいたま市)
水道局検針員分の検針管区が公社へ移管されることで増加する検針管区の再編成を行うと共に、公社検針員の増員を行います。

イ 業務量

(単位：千件)

項目	当年度	前年度	増減	増減率(%)
さいたま市検針件数	3,760	3,675	85	2.3
一般検針	3,210	2,969	241	8.1
検針内務	517	642	△ 125	△ 19.5
自動検針作業	33	64	△ 31	△ 48.4
越谷・松伏水道企業団 検針件数	1,040	1,018	22	2.2
一般検針	910	910	0	0.0
検針内務	130	108	22	20.4

(3) 未納整理等業務

さいたま市の水道料金未納整理等業務（北部水道営業所管内）を行います。

ア 業務量

(単位：千件)

項目	当年度	前年度	増減	増減率(%)
未納整理件数	65	69	△ 4	5.8
最終予告投函	9	11	△ 2	18.2
給水停止執行	3	3	0	0.0
中止総合計	24	24	0	0.0
現地精算	1	1	0	0.0

(4) 電話受付業務

さいたま市水道局電話受付センターの運用管理（年中無休、8時から21時まで）を行います。

ア 主な施策事項

① オペレーターの育成

オペレーターの電話対応をチェック評価し、オペレーターの教育と電話対応の品質向上を行います。

イ 業務量

(単位：千件)

項目	当年度	前年度	増減	増減率(%)
受付件数	227	222	5	2.3

(5) 小規模貯水槽水道訪問点検業務

さいたま市の小規模貯水槽水道についての訪問点検業務を行います。

ア 業務量

(単位：千件)

項目	当年度	前年度	増減	増減率(%)
点検件数	1	1	0	0.0

(6) 給水工事業務（埋設管調査窓口対応業務及び給水装置工事検査事務支援業務）

さいたま市の給水装置工事申請に係る窓口対応業務及び給水装置工事の立会い検査の受付窓口業務を行います。

ア 主な施策事項

- ① 給水工事に関連する業務の受託拡大に向けて、外部研修などを取り入れ職員の育成を行います。

イ 業務量

(単位：千件)

項目	当年度	前年度	増減	増減率(%)
交付件数	70	64	6	9.4
検査受付件数	6	0	6	---

(7) 施設管理業務

さいたま市親水公園4箇所の施設管理を行います。

ア 業務量

(単位：千人)

項目	当年度	前年度	増減	増減率(%)
施設利用者数	49	49	0	0.0

人員計画

平成31年4月1日予定

	当年度	前年度	増減
職員	48	45	3
嘱託(参与)	7	6	1
契約	67	43	24
嘱託(契約から転換)		8	△ 8
短時間嘱託		3	△ 3
計	122	105	17

※前年度の職員数は年度当初における人数です。

嘱託(契約から転換)と短時間嘱託は、平成30年第3回理事会で規程の改正により契約に統一されました。